

唐津市立鬼塚中学校 学校だより

感動 感謝 思いやり
～関わり合い・支え合い・認め合う学校づくりをとおして～

令和6年 3月22日 発行 NO. 16
文責 校長 猿本 英隆

第77回卒業証書授与式を挙行了しました。

3月8日（金）、第77回卒業証書授与式を挙行了しました。今年度は、コロナ禍前と同様の形態で、来賓の皆様の参加をいただき、在校生とともに送り出すことができました。卒業生は、コロナ禍での中学校入学でしたが、最後の1年間は第5類に引き下げられたことで様々な活動に取り組みました。卒業生の最上級生として前向きに学校生活を送る姿や成長した姿には、本校職員一同大変喜びを感じています。保護者の皆様方には、子どもたちを支えていただくとともに、学校運営に対しご理解とご協力をいただいたことに感謝を申し上げます。式では、ご来賓を代表して内田孔明久里公民館長様と江藤渉育友会長様から激励のお言葉をいただきました。校長式辞では、卒業生に向けて、本校の学校目標である『感動・感謝・思いやりの心を胸に、勇気と希望を持って一步を踏み出して欲しい。』と、はなむけの言葉を贈りました。また、式歌では、保護者の皆様と向かい合う隊形で、卒業生の素晴らしい合唱を披露しました。



こと 1・2年生 箏の学習(音楽)を行いました。

3月12日（火）～14日（木）の3日間、1・2年生の音楽の授業で、箏の学習を行いました。特別非常勤講師の吉川るり子先生にお越しいただき、各学級1時間の授業でしたが、2人1組で箏の合奏ができるまでになりました。吉川先生からは、「みんな元気で、一生懸命授業を受けてくれて、大変良かったです。」というお褒めの言葉をいただきました。



令和5年度修了式を行いました。4月からは新学年へ！

3月22日（金）、令和5年度修了式を行いました。今年度は学校行事等ほぼ計画通りに実施し、1・2年生ともに、4月当初と比較するとすばらしい成長を遂げ、生徒たちのたくましさには驚かされました。

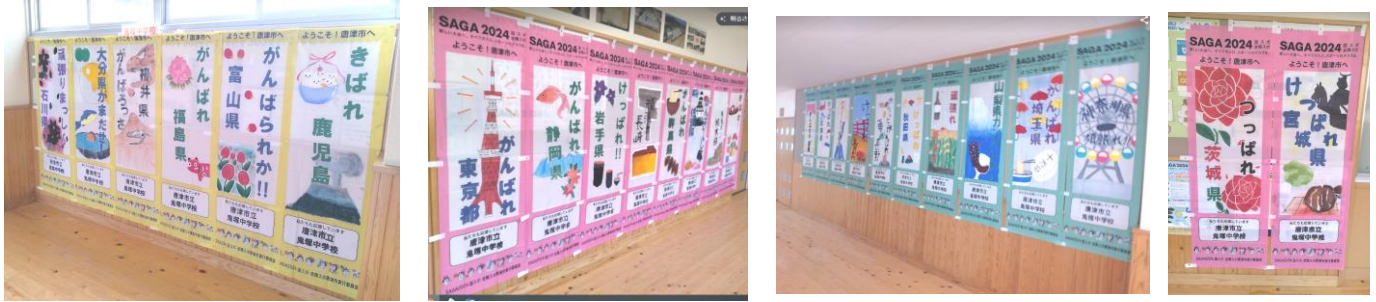
式の中で、2年生・1年生それぞれが、確かな足取りで成長をしていることを評価し、4月から2年生は最高学年となり、鬼塚中の看板を背負っていくことになることと、自分自身の進路目標達成に向けて重要な1年になる。1年生は、後輩の良き手本となり、自分自身を確立していくための大事な1年になる。と激励しました。また、「感動 感謝 思いやり」の心を大切にし、先輩・同級生・後輩さらには先生方や地域の方々との関わりを大切にし、自分自身を磨き、希望をもって、自分の歩みを進めてほしいと願っていることを伝えました。

今後も学校・家庭・地域が一丸となって、子ども達の健やかな成長を願い、誠心誠意、教育活動に邁進していきたいと思っておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。この1年間、保護者の皆様方や地域の皆様方の温かい声かけと支えに感謝いたします。ありがとうございました。

美術部 SAGA2024 国スポ・全障スポ のぼり旗を作成しました！

今年佐賀県で行われるSAGA2024国スポ・全障スポの『歓迎のぼり旗』を、本校の美術部の皆さんに放課後の部活動の時間を使い、心を込めて丁寧に仕上げてもらいました。のぼり旗には、各都道府県の方言での『頑張れメッセージ』や『特産品』が描かれ、見る側も大変温かい気持ちになります。1階の廊下に掲示し、お客様や生徒たちにも披露をしています。

また、美術部の皆さんは、噴水として使われていた中庭の建造物にペンキを塗る作業（中庭アートプロジェクト）でも活躍してくれました。おかげで、中庭が明るい雰囲気になりました。今後は、絵を描くなど更に発展させたいと思います。



2年生 唐津市内の自主研修に挑戦しました！

3月15日（金）に、2年生で唐津市内自主研修を実施しました。この取組の目的は、

- ①公共機関を利用する時のマナーを学ぶとともに、班別の自主活動をとおして、互いに協力し合うことや、責任ある行動の大切さを学ぶ
- ②地元唐津の歴史や文化・自然に直接触れ、知識や理解を深める。
- ③3年時の修学旅行での鹿児島市内自主研修に向けての練習を兼ねる。

です。

生徒たちは、班別に山本駅に集合し電車で唐津駅まで行き、1日唐津市内で研修を行いました。見学地として、旧唐津銀行や旧高取邸、唐津城、唐津神社、旧大島邸、菜畑遺跡（末盧館）などの文化遺産や船を利用して高島の宝当神社に行く班もありました。普段の生活で、電車やバスを利用したことがない生徒も多く、新鮮で良い体験になったと思います。活動の様子は、ケーブルテレビでも放映されました。

